



2018 年度 フィンランド語語学 研修のお知らせ

フィンランドでフィンランドの言語・社会・文化を学びましょう！

フィンランドの南カレリア県にあるヨウツェノ学院 Joutsenon Opisto で今年も 1 週間のフィンランド研修を実施します。「海外語学研修（フィンランド語）」(2 単位) を取得できる語学研修で、フィンランド語の基礎をネイティブ教師から学ぶことができるほか、ヨウツェノ学院の日本語コースで学ぶフィンランド人学生との交流、料理や冬のスポーツ体験、サウナを楽しむイベントもあります。また、フィンランドの小学校を訪問し、フィンランドの初等教育のようすを見学します。通常の旅行では絶対に味わえない「生のフィンランド」を満喫できるまたとない機会ですので、北欧の社会や生活に関心がある人はぜひこのチャンスに参加してください。



研修日程：2019 年

2 月 11 日～15 日*

* 10 日出国、15 日はヘルシンキ一泊

英語での授業もあり！
フィンランド人と一緒に
英語でコミュニケーション
しましょう！

パン作りやフィンランドの
小・中学校訪問など、フィン
ランドの文化や教育を
生で体験できます！

もちろんフィンランド語も
勉強。「フィンランド語」の
履修を計画している人は
ネイティブにフィンランド語
を教わるチャンス！

申し込み・問い合わせ

担当：千葉庄寿(しょうじゅ)

外国語学部共通科目

schiba@reitaku-u.ac.jp

*相談・質問に応じます！

第一次募集締切

12 月 22 日(土) 18:00

千葉あてにメールで裏面の
必要事項を連絡してください。

フィンランド ヨウツェノ学院での 2018 年度語学研修の概要

以下の要領でフィンランド共和国南カレリア県にあるヨウツェノ学院 Joutsenon Opisto への短期語学研修を実施します。

1 週間の現地研修をおこなうコースで、ヨウツェノ学院の協力を得て研修内容に幅をもたせてあり、フィンランドの社会や文化を体験するプログラムが豊富に含まれています。さらに、英語の実践的な学習のために、英語でのセッションや英語の授業が用意されます。学院には寮が併設されているため、宿泊費と食費が安く抑えられています。

「生のフィンランド」と「生のフィンランド語」を体験できるまたないチャンスです！フィンランドに興味がある人は、ぜひこの機会に研修に参加してください。

記

日時：2019年2月11日(月)～15日(金) *日本帰国は最短で17日(日)午前です

- 日本出国は10日(日)、同日フィンランドに到着し列車でヨウツェノに移動します。
- 航空機の関係で研修終了後ヘルシンキに一泊する必要があります(ホテル代が必要となります)。ホテルは自分で確保することになります。直前はホテル代金の高騰が予想されますので、早めの対応が肝要です。また Airbnb の利用は禁止とします。
- 15日のヘルシンキ移動後は自由行動となります(研修の一環であることをふまえ旅程および宿泊先を必ず報告ください)。
- 航空券および旅行保険は自分で手配します(推奨便などの案内は別途申込者におこないます)。出発日が近づくにつれて航空券が高くなると残席が少なくなるため、できるかぎり早い予約をすすめます。なお、申込人数によっては研修が中止となることもあるので、キャンセル不可の格安チケットは予約しないようお願いします。

場所：ヨウツェノ学院 Joutsenon Opisto (フィンランド共和国南カレリア県) ※ヘルシンキより列車で2時間強

費用：750ユーロ(1ユーロ130円として97,500円)。費用には以下の一切が含まれますので、研修先滞在中の出費は殆どありません。なお、ヘルシンキ＝ヨウツェノ間の電車の運賃は含まれてません(片道35ユーロ程度)：

- 教材・実習費その他プログラムに必要な費用の全て
- 食費(3食+午後のおやつ)
- 寮費(原則として2人部屋、シーツとタオル含む)
- PCルームおよびトレーニングルームの利用

【重要】参加申し込みの日程と方法：

- 一次申込み締切：**12月22日(土)昼**
- 申込み方法：**「フィンランド研修参加」という件名でメールを送ってください(宛先：schiba@reitaku-u.ac.jp)**。メールに**氏名・所属ならびに確実に連絡がとれるメールアドレス・電話番号を明記**ください。
- 問い合わせ：千葉庄寿(外国語学部共通科目、研究室：プラザ棟3階P301)
- 研修には半日の事前講習が含まれます。日程は参加者が確定次第調整します。
- 【重要】最低催行人数は10人程度を見込んでいます。人数に満たない場合中止となる場合があります。ご了承ください。
- 大学に提出する手続き書類や研修の準備については申込み後ご案内します。

プログラム：★詳細は現在調整中です。

内容は変更されることもあります★

2月10日(日) 移動日

- 夕方ヘルシンキ中央駅に集合し、列車でヨウツェノに向かいます

- 学院に到着後、簡単な夕食あり

2月11日(月)

- ウェルカムメッセージとオリエンテーション
- 講義「フィンランドの教育システム」(英語)
- 「フィンランド日本語スピーチコンテスト」のヨウツェノ予選会(審査員として参加)
- フィンランド語

- 「選択科目としての日本語」の授業見学

2月12日(火)

- フィンランド語
- 英語ディスカッション
- フィンランドパン作り
- 学院施設でスポーツ

2月13日(水)

- フィンランド語
- 絵画コースの学生達との交流
- 近隣のイマトラ市 Imatra を訪問
- サウナ体験

2月14日(木)

- フィンランドの小・中学校訪問
- 「外国語としてのフィンランド語」の授業への参加

- 「日本語・日本文化コース」の学生との合同授業

- 体育(伝統舞踊、学院の学生と合同)

2月15日(金)

- フィンランド語

- ラッペーンランタ市 Lappeenranta (南カレリア県の首都)訪問

- ヘルシンキに出发

2月16日(土)

- 現地解散・自由行動(行動計画を事前報告すること)。*以下は参考日程です。

パターン1：午前中ヘルシンキ観光、午後出国し機中泊のうえ17日(日)午前帰国

パターン2：2月16日(土)ムーミンワールド Muumimaailma¹ 訪問(ナンタリ市 Naantali)、17日(日) 出国、機中泊のうえ18日(月)午前帰国

パターン3：2月16日(土) ムーミンワールド訪問(ナンタリ市)、17日(日) 船でエストニア共和国タリン市(Tallinn、旧市街が UNESCO 世界文化遺産に認定されている)訪問、18日(月) ムーミン博物館 Muumimuseo (タンペレ市 Tampere)訪問、19日(火) 出国、機中泊のうえ20日(水)午前帰国

補足1 参加費用について：

参加費のほか、必要経費として航空券代(フィンランド航空の直行便で13万円前後)、ヘルシンキからヨウツェノへの電車賃(電車で2時間強、2等座席指定で往復70ユーロ程度)、フィンランド出国前日のヘルシンキ市での宿泊代(1万円前後)、また旅行保険代が必要となります。寮には洗濯機があり、洗濯ができます(コイン式)。

補足2 航空券の手配について：

2月10日(日)午後ヘルシンキに到着する以下の便(フィンエア(フィンランド航空、AY)直行便、毎日運行)を推奨しますが、それ以前にフィンランド入りし、ヘルシンキにて現地集合することも可能です。参考まで、16日の推奨便も掲載します。

- 2月10日(日) AY074便
NARITA 11:55 → HELSINKI 15:10

- 2月16日(土) AY073便
HELSINKI 17:30 → NARITA 10:00

推奨する旅行代理店等の情報は、申込み者に個別にご案内します。

以上



参加申込用 QR コード

¹ ムーミンワールド Muumimaailma :
<http://www.moominworld.fi/>

ムーミンワールド冬の開園特集ページ
(taikatalvi 'Winter Magic') :

<http://www.muumimaailma.fi/taikatalvi>